

## 山形県金融経済概況

### 1. 全体感

山形県の景気は、緩やかに持ち直している。

最終需要の動向をみると、公共投資は横ばい圏内の動きとなっている。設備投資は横ばい圏内の動きとなっている。個人消費は回復している。住宅投資は横ばい圏内の動きとなっている。この間、生産は持ち直しの動きが足踏みしている。雇用・所得環境は持ち直している。消費者物価（生鮮食品を除く総合）は前年を上回っている。

### 2. 需要項目別の動向

#### (1) 公共投資 ・・・ 横ばい圏内の動きとなっている

11月の公共工事請負金額は、前年を上回った。市町村などの発注が増加した。

(図表1) 公共工事請負金額 前年比、%

	2022年 12月	2023年 3月	6月	2023年 9月	10月	11月
山形県	69.5	▲21.8	9.2	▲3.1	▲39.2	29.2

〈資料〉東日本建設業保証(株)

(注) pは速報値、rは前回公表から掲載計数を改訂したもの（以下同じ）。

#### (2) 設備投資 ・・・ 横ばい圏内の動きとなっている

12月短観における2023年度の設備投資計画をみると、製造業が9月短観から大幅な上方修正となったことから、全産業が前年比プラスに転じた。

この間、10月の建築着工床面積（民間非居住用）は、農林水産業、製造業などは減少したものの、運輸、医療・福祉などが増加したため、前年を上回った。

(図表2) 県内企業の設備投資額（2023年12月山形短観） 前年度比、%

山形県	2021年度(実績)	2022年度(実績)	2023年度(計画)
全産業	62.4	▲16.9	3.6<12.5>
製造業	7.2	100.8	▲3.3<23.3>
非製造業	101.7	▲61.2	16.9<▲1.5>

〈資料〉日本銀行山形事務所

〈 〉内は前回調査比修正率、%

(図表3) 建築着工床面積（民間非居住用） 前年比、%

	2022年 12月	2023年 3月	6月	2023年 8月	9月	10月
山形県	▲44.8	▲50.0	▲77.1	▲20.6	▲30.2	29.1

〈資料〉国土交通省

### (3) 個人消費 ・・・ 回復している

10月の百貨店・スーパー販売（全店ベース）は、14か月連続で前年を上回った。コンビニエンスストアは、前年並みとなった（前年比 0.0%）。ドラッグストアは、31か月連続で前年を上回った。ホームセンターは、前年を下回った。

(図表4) 百貨店・スーパー販売 前年比、%

山形県	2023年 1~3月	4~6月	7~9月	2023年 8月	9月	10月
全店	2.0	4.4	6.7	7.7	6.6	6.0
既存店	0.0	0.8	2.8	3.7	2.6	2.0

〈資料〉経済産業省

11月の乗用車新車規登録・届出台数は、15か月連続で前年を上回った。

(図表5) 乗用車新車規登録・届出台数 前年比、%

山形県	2022年 12月	2023年 3月	6月	2023年 9月	10月	11月
乗用車 合計	0.7	22.1	21.4	8.6	8.6	8.6
普通車	▲3.5	40.7	51.9	13.9	22.8	36.2
小型車	▲17.0	4.0	9.4	7.6	6.6	▲5.1
軽四輪	18.5	22.0	7.5	5.2	0.2	▲0.5

〈資料〉東北運輸局

この間、サービス消費は、飲食・宿泊を中心に回復している。

### (4) 住宅投資 ・・・ 横ばい圏内の動きとなっている

10月の新設住宅着工戸数は、分譲が減少したものの、持家、貸家が増加したため、前年を上回った。

(図表6) 新設住宅着工戸数 前年比、%

	2022年 12月	2023年 3月	6月	2023年 8月	9月	10月
山形県	6.6	68.0	15.1	▲29.1	1.4	12.5
持家	▲14.9	29.1	▲4.7	▲2.1	▲17.3	5.9
貸家	8.5	223.8	▲36.1	▲59.4	41.2	57.1
分譲	69.6	133.3	193.8	▲37.0	6.1	▲38.8

〈資料〉国土交通省

### 3. 生産 ・・・ 持ち直しの動きが足踏みしている

9月の鉱工業生産指数（季節調整済）は、前月を下回った。業種別にみると、情報通信機械、化学など9業種で上昇したものの、金属製品、電子部品・デバイスなど13業種で低下した。在庫指数（季節調整済）は、前月を下回った。

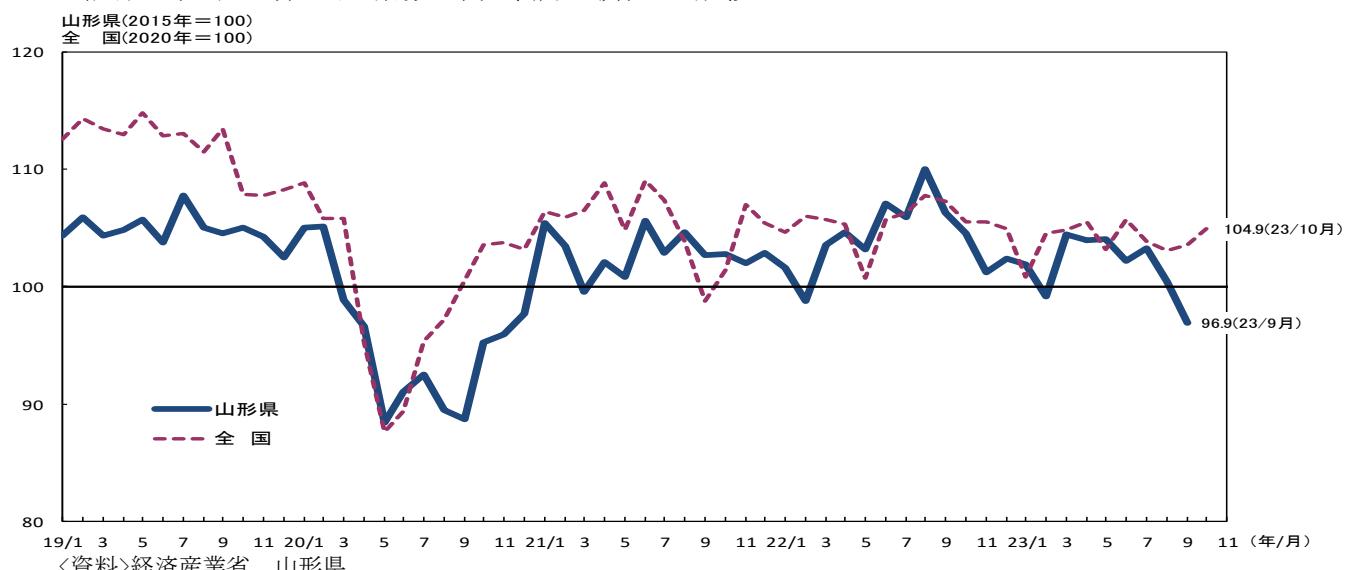
(図表7) 鉱工業指数

2015年基準

山形県		2022年 12月	2023年 3月	6月	2023年 7月	8月	9月
生 産	季節調整済前月比%	1.2	5.2	▲1.7	1.1	▲2.8	p ▲3.5
	原指数前年比%	▲2.3	0.8	▲4.5	▲2.4	▲8.8	p ▲9.0
在 庫	季節調整済前月比%	0.1	4.6	3.4	0.3	4.3	p ▲1.6
	原指数前年比%	14.6	16.3	13.8	17.5	10.3	p 6.4

〈資料〉山形県

(図表8) 鉱工業生産指数（季節調整済）の推移



〈資料〉経済産業省、山形県

### 4. 雇用・所得環境 ・・・ 持ち直している

10月の有効求人倍率（季節調整値）は、1.38倍となった。業種別の新規求人数をみると、医療・福祉、製造業などで減少した。

(図表9) 雇用関係指標（その1）

倍、%

山形県	2023年 1~3月	4~6月	7~9月	2023年 8月	9月	10月
有効求人倍率	1.46	1.40	1.40	1.36	1.40	1.38
完全失業率	2.1	1.7	1.5	—	—	—

〈資料〉総務省、山形労働局

(注)有効求人倍率の四半期データは、四半期末の水準。

9月の常用雇用指数は前年を上回った。所定外労働時間は前年を下回った。

(図表 10) 雇用関係指標 (その 2) 2020 年基準、事業所規模 5 人以上、前年比、%

山形県	2022年 12月	2023年 3月	6月	2023年 7月	8月	9月
常用雇用指数	1.7	1.4	0.3	0.3	0.8	0.5
所定外労働時間	0.5	▲0.9	▲10.2	▲10.6	▲6.0	▲12.3

〈資料〉山形県

9月の現金給与総額(名目賃金指数)、きまつて支給する給与は、前年を上回った。

(図表 11) 所得関係指標 2020 年基準、事業所規模 5 人以上、前年比、%

山形県	2022年 12月	2023年 3月	6月	2023年 7月	8月	9月
現金給与総額 (名目賃金指数)	6.4	1.3	8.2	1.9	1.5	1.3
きまつて支給 する給与	3.3	1.5	2.4	1.8	0.7	0.2

〈資料〉山形県

## 5. 企業倒産 ・・・ 低水準ながら前年比増加

11月の企業倒産(負債額 10 百万円以上)は 1 件、負債総額は 0.1 億円となった(前年同月は 3 件、7.1 億円)。

(図表 12) 企業倒産

件、億円

山形県	2022年 12月	2023年 3月	6月	2023年 9月	10月	11月
件数	4	3	5	12	3	1
負債総額	1.9	0.8	10.4	40.8	0.8	0.1

〈資料〉(株)東京商工リサーチ

## 6. 物価 ・・・ 前年を上回った

10 月の消費者物価指数(山形市、生鮮食品を除く総合)は、食料品などの価格上昇から前年を上回った。

(図表 13) 消費者物価指数

2020 年基準、前年比、%

山形市	2022年 12月	2023年 3月	6月	2023年 8月	9月	10月
総合	3.9	3.3	3.4	3.3	3.4	3.8
生鮮食品を除く総合	3.8	3.2	3.5	3.3	3.0	3.1

〈資料〉山形県

## 7. 金融

10月の県内預金(銀行+信用金庫)は、前年を上回った。県内貸出(銀行+信用金庫)も、前年を上回った。この間、貸出金利は上昇した。

(図表 14) 預金、貸出金

%

山形県	2022年 12月	2023年 3月	6月	2023年 8月	9月	10月
実質預金+CD (末残前年比)	0.8	1.3	0.7	0.6	1.5	0.8
貸出金 (末残前年比)	2.0	2.1	2.3	2.6	3.5	3.2

〈資料〉日本銀行山形事務所

- (注) • 国内銀行（ゆうちょ銀行を除く）、信用金庫の県内全店舗を集計。  
• 銀行勘定（国内銀行についてはオフショア勘定を除く）を集計。  
• 実質預金とは、表面預金から未決済の小切手・手形を引いたもの。  
• 貸出金については、中央政府向け貸出を除く。  
• 合併・新規出店、撤退等による残高調整は行っていない。

(図表 15) 貸出約定平均金利

%ポイント

山形県	2023年 1~3月	4~6月	7~9月	2023年 8月	9月	10月
貸出約定平均金利 (総合、ストックベース、月・期中変化幅)	▲0.006	▲0.020	0.016	0.006	0.002	0.003

10月末水準  
0.872%

〈資料〉日本銀行山形事務所

- (注) 山形県内に本店を置く地銀・地銀Ⅱの貸出金利（銀行勘定の円貸出のうち、金融機関向け貸出を除いたもの）を貸出金残高（同）で加重平均したもの。

以上

(内容に関するお問い合わせ先)  
日本銀行山形事務所  
TEL：023-622-4004